

都心部の将来像 = 都心部まちづくりの基本理念【基本構想編】

リンク  
**RINK** 釧路

Re:Innovation to Next generation , central Kushiro  
～次世代に向けた釧路都心部のRe・Innovation～

ひがし北海道の顔となる“人”が集う交流とにぎわいの拠点、多様なライフスタイルに対応した豊かな暮らしの拠点を形成し、次世代に継承することを目指す。

ゾーニングの考え方【基本構想編】

【釧路駅周辺】  
**ゲートウェイ**

(ひがし北海道の玄関口)

市民や圏域住民、観光客など、様々な目的で都心部を訪れる人々を呼び込み、まちへ送り出す「人が主役」となる賑わいの拠点の形成を目指す。

【駅前広場、北大通～共栄新橋大通など】

**にぎわい交流ゾーン**

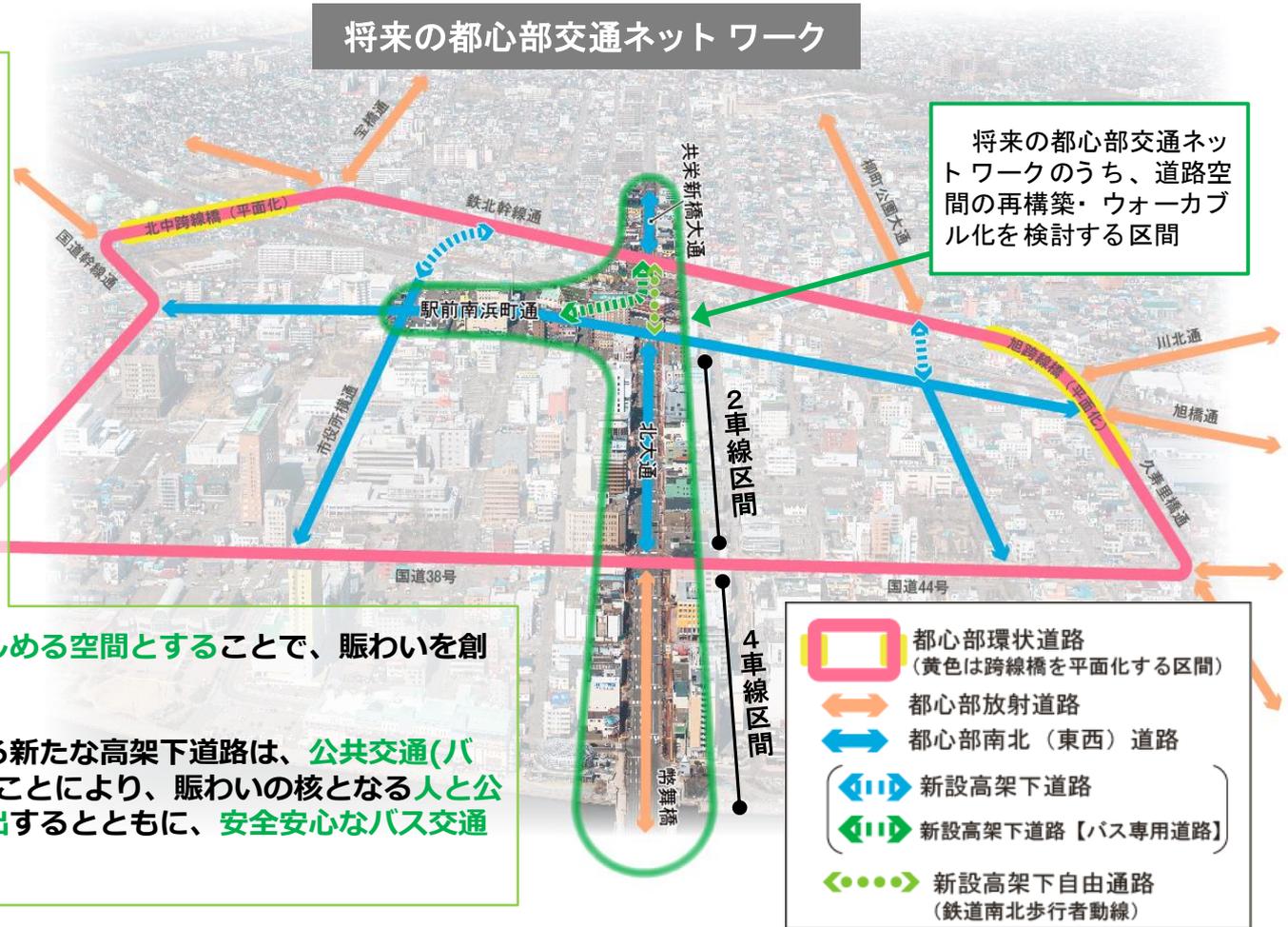
(玄関口とまちをつなぐ軸)

北大通などの沿道を中心としたエリアを、玄関口とまちをつなぐ軸とし、様々な目的を持った人々が憩い楽しむシンボル軸となる空間の形成に向けて、歩行空間の利活用促進に向けた施策などを推進する。

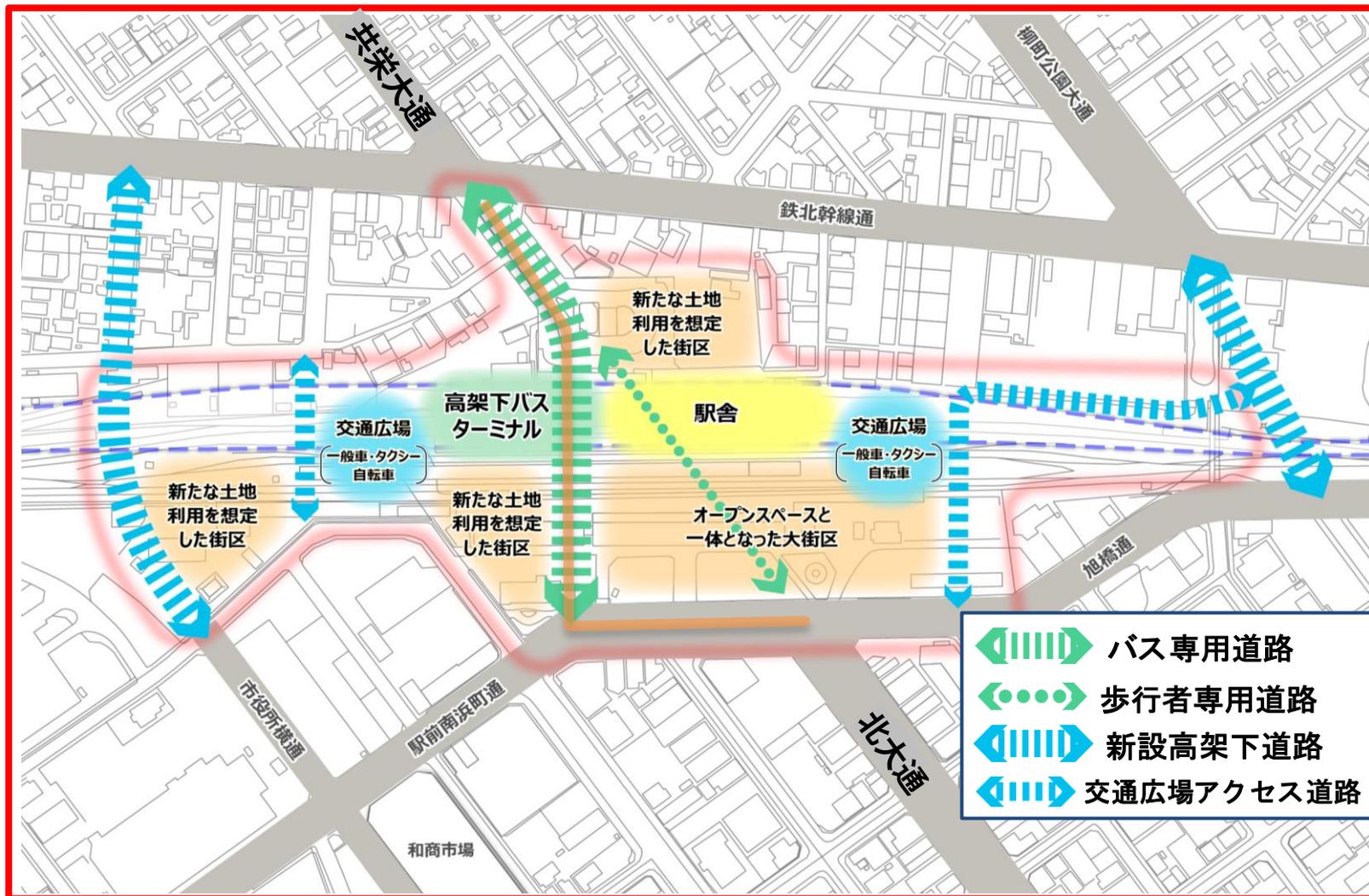
## 将来の都心部交通ネットワーク

### 都心部交通ネットワークの基本的な考え方

- ① 都心部への通過交通の流入を抑制し、賑わいの創出を支える交通環境の形成を目指します。
- ② 都心部の骨格となる「都心部環状道路」及び「都心部放射状道路」を整備します。
- ③ 新たに高架下道路を2路線整備することにより、鉄道南北の一体化を図るとともに、北大通などの歩行空間を拡幅し、ウォーカブル化を図り、歩行空間を憩い楽しめる空間とすることで、賑わいを創出します。
- ④ 釧路駅周辺の南北を連絡する新たな高架下道路は、公共交通(バス)専用道路として整備することにより、賑わいの核となる人と公共交通中心の広場空間を創出するとともに、安全安心なバス交通環境を創出します。

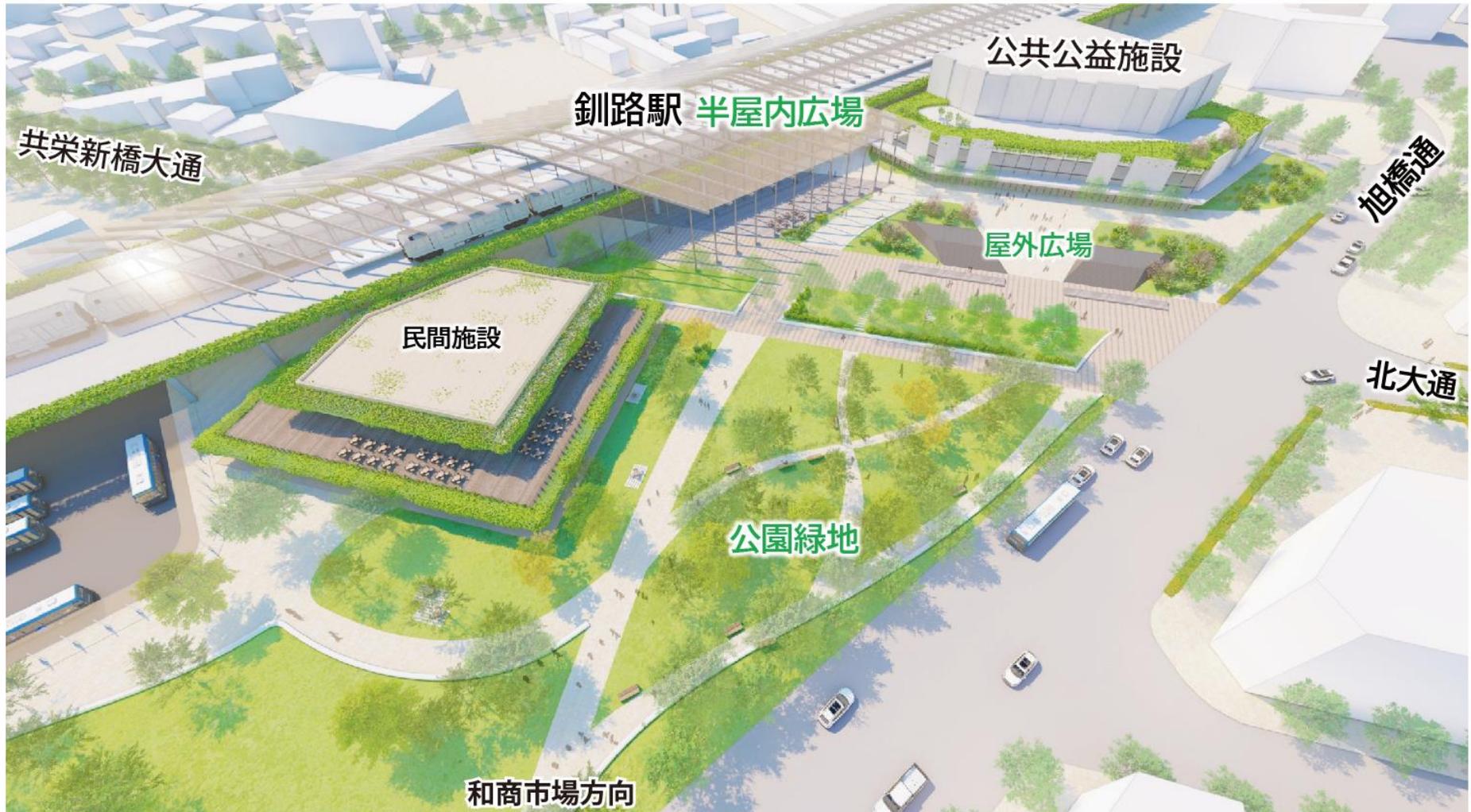


- 都心部環状道路 (黄色は跨線橋を平面化する区間)
- 都心部放射状道路
- 都心部南北 (東西) 道路
- 新設高架下道路
- 新設高架下道路【バス専用道路】
- 新設高架下自由通路 (鉄道南北歩行者動線)



# 釧路駅周辺の公共空間の再整備イメージ(鳥瞰図)

市民や来訪者の多様な活動が生まれるイメージ



第2回 釧路都心部まちづくりフォーラムで公表した鳥瞰図(釧路駅の南側、斜め左上方から見たイメージ)

